

経営情報 2021.7月
Monthly Report

よい朝のために。
KYORITSU
HOTELS & DORMITORIES
(東証1部 コード9616)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「経営情報 Monthly Report」は、株主様をはじめとするステークホルダーの皆さまに、より弊社をご理解いただくとともに、皆さまのご意見を経営に反映させていただくことを目的として、発信させていただいております。

共立メンテナンスグループ
セグメント別(事業別) 売上状況

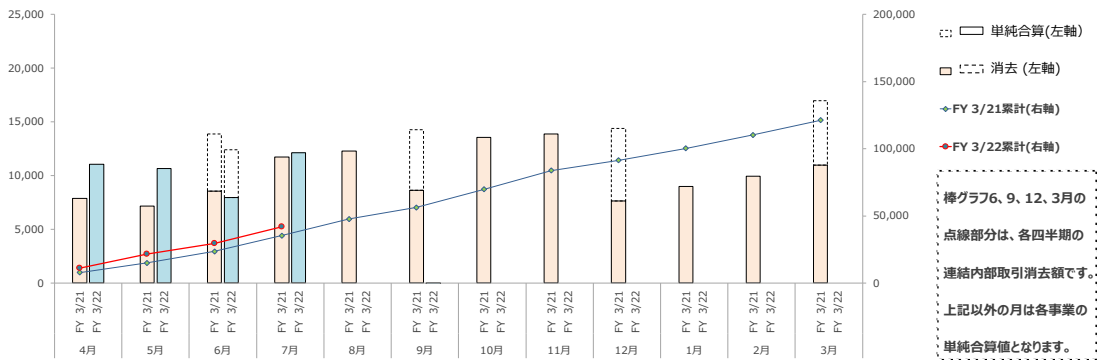
7月の状況につきましては、留学生の訪日延期や新入社員研修の中止などの影響により、当期期初稼働率が92.1%（前年と比べ1.6ポイント減）でスタートした寮事業において、対面授業の再開に伴う日本人学生の増加やドミールの増収が寄与し、単月売上高は概ね前期並みとなりました。また、ホテル事業におきましては、緊急事態宣言下ではありましたが、週末を中心とした稼働率の回復に加え、夏休みのレジャー需要が動き始めたこともあり、ドミーイン、リゾート共に今年に入ってから最も高い稼働率となり、大幅な増収となりました。なお、デベロップメント事業は前期から8.3億円の減収となりましたが、これは前期7月に分譲マンションの販売があったためであります。

この結果、7月のグループ売上高は121.4億円となり、前期から3%の増収、7月までの累計では前期から14%の増収となりました。

単位：百万円（百万円未満切り捨て表示）

		前年同期実績	2021年7月実績（単月）		前年同期実績	2021年7月実績（累計）	
				対前期			対前期
寮事業		3,850	3,803	-46 -1%	15,961	15,868	-92 -1%
	学生寮	1,867	1,913	+45 +2%	7,739	7,922	+182 +2%
	社員寮	1,185	1,062	-122 -10%	5,059	4,622	-436 -9%
	ドミール	442	463	+21 +5%	1,785	1,852	+67 +4%
	受託寮	354	363	+8 +3%	1,376	1,471	+95 +7%
ホテル事業		3,897	5,386	+1,488 +38%	8,219	16,516	+8,296 +101%
	ドミーイン事業	2,233	3,088	+855 +38%	5,307	9,516	+4,208 +79%
	リゾート事業	1,644	2,279	+634 +39%	2,871	6,953	+4,082 +142%
	その他	20	18	-1 -10%	40	47	+6 +16%
総合ビルマネジメント事業		1,404	1,090	-313 -22%	4,926	4,250	-676 -14%
フーズ事業		435	593	+157 +36%	1,120	1,938	+817 +73%
デベロップメント事業		860	27	-833 -97%	5,502	2,688	-2,814 -51%
	不動産流動化事業	-	-	- -	-	133	+133 -
	その他	860	27	-833 -97%	5,502	2,554	-2,947 -54%
その他事業		1,293	1,243	-49 -4%	4,929	4,975	+46 +1%
	PKP事業	748	700	-47 -6%	2,828	2,864	+36 +1%
	シニアライフ事業	136	128	-7 -6%	533	522	-11 -2%
	その他	409	415	+6 +1%	1,567	1,588	+21 +1%
合 計		11,742	12,145	+402 +3%	40,659	46,237	+5,578 +14%

(百万円)



（注1）ここに表記している当期の計数情報は、監査法人による会計監査受検前のグループ各社の売上高（速報ベース）を単純合計したものであり、連結内部取引消去前ベースです。従って、後日確定する財務数値と差異が生じる可能性があります。

（注2）上記グラフは、四半期末以外の月の単月売上高は注1に記載の売上高ベースで、各四半期末月の単月売上高は当該四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。なお、累計売上高（折れ線グラフ）につきましては、経過した各四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。